

今年はきっとターニングポイント

# 私も仕事も変わりドキ 2017年にCHANGE!

2016年は熊本地震が発生し、当社の熊本工場と社員・家族が被害を受けただけでなく、会社全体を取り巻く環境が激しく変化した年でした。変化の波に流されないためには、何に取り組むべきでしょうか。今こそ、前例や過去の自分にとらわれず、“変わる”“変身する”ことが求められています。変化するためのハードルの高さはさまざま。まずはスタートすることが大切です。皆さんもハードルを設定して最初の一步を踏み出しませんか？



大分支店・整備・工事課 職長  
釘宮信介さん

本社・人事グループ  
水場瑤子さん

君津支店・製鋼課 班長  
今井啓晶さん

代表取締役社長  
松本豊



幅広い世代に聞きました!



性別

■ 男性 .....111人  
■ 女性 .....22人



年齢

■ 10代 .....11人  
■ 20代 .....57人  
■ 30代 .....27人  
■ 40代 .....16人  
■ 50代 .....17人  
■ 60代 .....4人  
■ 未回答 .....1人



勤続年数

■ 3年未満 .....33人  
■ 3~5年 .....22人  
■ 6~10年 .....28人  
■ 11~15年 .....16人  
■ 16~20年 .....8人  
■ 21~30年 .....8人  
■ 31年~ .....9人  
■ 未回答 .....9人

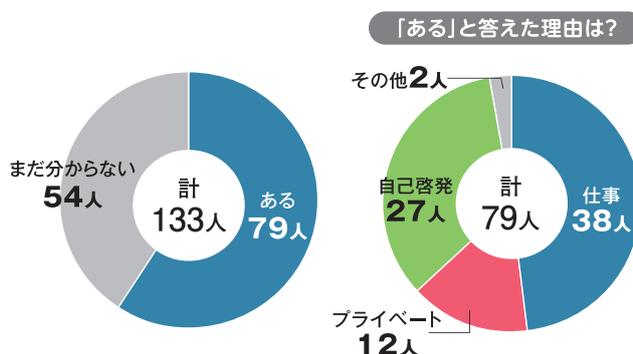
# いつがあなたの 変わりドキ?

当社社員のどれぐらいの人が、変わりたいと思っているのか?  
また、それはどんなときに思うのか? 実態を調査しました。

調査期間: 平成28年9月15日~11月15日

回答者数: 社員133人(10月末在籍人員1,903人)

## Q1 あなたは変わりたいと思うことがありますか?



仕事  
38人

- 業務を極めて技術力を身に付けたい。
- 頼られる上司・先輩・部下になりたい。
- 繰り返す業務ミスをなくしたい。
- 安全感性を高め作業に取り組みたい。

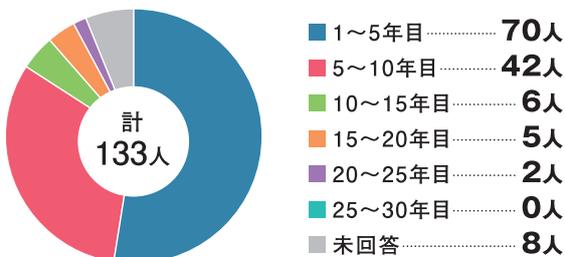
プライベート  
12人

- 体重減量で健康になりたい。
- 家族と良好な関係を築きたい。
- 今はないが、早くやりたいことを見つけたい。

自己啓発  
27人

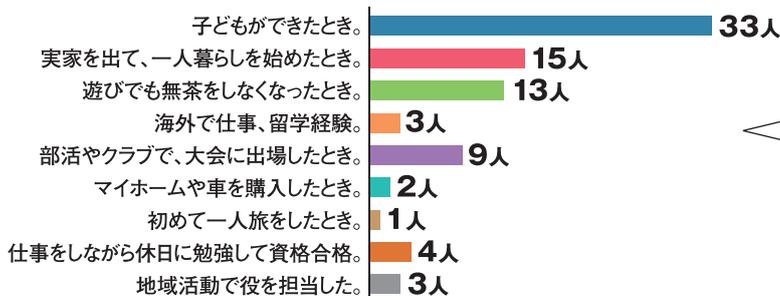
- 生活環境が変わったのに、自分が変わっていない。
- 資格を習得しスキルアップしたい。
- 人見知りで第一印象が悪い。

## Q2 自分が変わったと感じたのは、入社何年目のとき?



- 仕事内容を理解できた。
- 後輩ができ、仕事を教えるようになった。
- 自分に仕事を任せられ、やり遂げた。
- QCの大きな大会で、うまく発表ができた。
- 社内外の問い合わせに、一人で対応できた。
- 前日に明日以降の仕事のことを考えだした。
- 相手の立場になり、考えることができた。

## Q3 「私生活」で変わった時期は?



- 家族が増え、責任感を持つようになった。
- 一人暮らしで、親のありがたみを知った。
- 多くの人とつながり、協調性が身に付いた。
- 自分の所有物が、最も大きな財産になった。
- 人前に出るのが苦手だったが、意見が言えるようになった。
- 厳しいことでも我慢できるようになった。



次のページからは、「自分を変えることに成功した社員」の特集です。  
まねできることは、即実践!



ココちゃん

全体の約6割の人が、自分を変えたいと思ってんだね。  
僕も変わりたいけど、どうすればいいのかなあ...

# 67期の改善提案は452件 3年連続で支店1位

君津支店・製鋼課 班長 **今井 啓晶さん** HIROAKI IMAI



社内研修で他部門に  
影響を受け一念発起

4年前に、中堅社員前期研修を受講した際、八幡・光支店では、S・QC・提案活動に熱心に取り組んでいるのに自職場は滞っていることを痛感し、もつと活性化させたいと思うようになりました。  
異業種から転職したため、通信教育やインターネットで、安全

## 改善提案の一例

### BEFORE

サンプル回収用の容器が必要以上に大きく、階段の手すりを持つ余裕がない。



### AFTER

サンプル回収ボックスの利便性を考慮して、ボックスを改善した。



### どのような(効果)

サンプル回収ボックス使用時の利便性がアップし、運搬時に階段を通行するときの転落のリスク排除にもつながった。

や生産、QC活動を学ぶところから始めました。当初は、QCの手法を用いて考えることが難しく、職場の先輩の早田典正さんに質問しながら、改善提案を出せるようになりました。  
私は1シフト工場勤務で、安全対策を中心に改善しています。改善を形にするためには、整備・工事課の協力が必要で、保全マンに任せきりにせず、必ず自分も現場に立ち会うことが、円滑に進める秘訣です。

## 改善のポイントを 部下に教え総合力UP

率先垂範することで、24歳の部下が進んで改善活動に取り組んだことが成果だと思えます。一緒に現場を回り「こういうところが改善につながり、安全を強化できる」と伝える。そうすると、目の付け所が分かり、自主性が見られるようになりました。

今年、班長に昇任してから、「やる気がある人には、良い環境で仕事をさせてあげたい」と強く思っています。そのためには、改善力が必要です。メンバーを巻き込むため、課長に相談して、21人のシニア・サークルを1・2シフトの二班に分けてもらいました。  
「今井班長がいるから、自分たちが無理に改善提案を提出しなくても、グループ全体の目標件数をクリアしている」と思わせないためです。その結果、私がいなくても2シフトも改善活動の件数が上がり、活性化しました。

君津支店では、「改善提案支店長表彰」という個人を表彰する制度があり、第67期は年間452件提出し、3年連続で支店1位になることができました。それ以上に、シニア・サークルとして、第67期のS・QC活動表彰で、全社7位(初受賞)になったことがうれしいです。

## Q たくさん改善を提出するには？

A アイデアが浮かんだ時に、すぐメモをとり、休憩時間にパソコンで資料作成します。休日にホームセンターに行き、工具・金物建築資材などを見て、5Sにつながるもの、改善のヒントになるものを探しています。常に「どうすれば、よくなるのか？」を考える癖ができました。

## 2017年の目標 ▶ 社長表彰で金賞やA・B賞を受賞

次の目標は、改善の質を上げることです。S-QC活動の金賞、提案活動のA・B賞を受賞していきます。

## 上司から

入社時から意欲が高く、新班長として積極的に物事に取り組んで、みんなを引っ張っていくという強い意志が感じられます。改善提案は、仕事にも影響して会社の利益にもなり、活動によりコミュニケーションの活性化にもつながります。今井さんが職場の起爆剤になっているので、指導者としてのさらなる成長に期待します。



君津支店・製鋼課長  
中林良二さん

# TOEICで830点が取れたのは 母のアドバイスと単語帳のおかげ



本社・人事グループ  
**水場 瑤子**さん

YOKO MIZUBA

## 『TOEIC830点突破の巻』

大学1年生のころ  
なんとなく  
TOEICを受けちゃ...  
400点...  
もっととれると  
思ってたのに...!

そこで、得点アップを  
目指し、様々な工夫を実践。  
母のアドバイスで  
単語も長文も  
声に出しながら。  
赤いシートで  
隠して反復。  
英単語習得は  
これが近道!

英語を話す  
かも身に付き  
ました!

大学2年では、  
留学も経験。  
大学3年のとき...  
留学から帰国後のテストでは  
830点!

### 上達のカギは 声出し記憶法

教員免許を持っている母がときどき英語を話しているのを見て、自分もいつかは海外留学をしたいと憧れていました。

初めてTOEICを受けたのは大学1年生のころ。帰国子女の同級生が800点以上を取っているなか、私だけが400点。このままでは大学の交換留学の試験に受からないと真剣に悩み、まずは英単語を覚えるところから始めました。

赤いシートで英単語を隠しながら、分からないものを一つずつつぶし、覚えるまで何度も読む。単純な方法ですが、これが一番の近道だったんです。

暗記には、母から教えてもらったコツがあります。「発音できない言葉は聞き取れない」と教わって、単語帳を見るとときも長文読

解の問題を解くときも、声に出しながら覚えていました。

### 海外留学で鍛えられ 830点!

大学2年生の秋には600点近くを獲得し、アメリカのワシントン州に半年間の留学が決まりました。帰国して、3年生のときにもう一度チャレンジすると、過去最高の830点を取ることができました。

TOEIC高得点の秘訣は、長文読解だと思えます。分からない言葉があつても、一度は文脈の中で考えてみて、話の流れから読み解く。そうすると単語が自然と記憶に残っていきます。

### ディズニーマ映画で 英語力を強化!

帰国後は英語を使う機会が減りましたが、勉強のモチベーション



忙しい時は無理をせず、「昨日できなかったから今日は頑張ろう」の気持ちで継続させています。

を維持するには、好きなものと結びつけることが大事だと感じています。ディズニーマ映画をiPadで見ながら日本語と英語の字幕を読んだり、近所に住むアルジェリアのご夫婦と食事をしたり、社内の「英会話クラブ」に通ったりと、なるべく英語を使う機会をつくっています。

会社では給与の仕事が主ですが、社内報「はまゆう」のマレーシアのグループ会社への原稿依頼や原稿の日英訳を作成したり、技術部から英語で書かれたレポートのチェックを依頼されたりと、他部署の役に立てるのがうれしいです。

### Q 時間を有効活用するには?

A 大学時代は講義や部活、バイトに忙しく、時間が限られていたので、通学中やバイトの休憩時間を使って単語帳をめくっていました。短い時間だからこそ、集中して覚えられたんだと思います。

2017年の目標 **TOEICで900点**

スコアアップに向けて勉強し、いつかは人に英語を教えられくらい磨きたいですね。英語が必要になったときや勉強するコツを知りたいときなど、力になれることがあれば、お声かけください!

### 上司から

プライベートでも、フルマラソンや習い事など積極的にチャレンジしています。仕事でも、先日、第一種衛生管理者に合格し、今は豊富な知識を要する社会保険業務にも積極的に取り組んでくれています。

そんな姿に、私を含めグループのみんなが良い刺激を受けています。これからも持ち前のチャレンジ精神で、活躍のフィールドを広げてくれることを期待しています。

本社・人事グループ長  
志賀 健一さん

# 現場を率いるリーダーになれたのは「とにかくやってみる!」の精神でした



大分支店・整備・工事課 職長

釘宮 信介さん

SHINSUKE KUGIMIYA

『ヤンチャ者がリーダーへの巻』



## 18歳から整備一筋! 転機となったのは「O1R」

18歳で入社し、整備の仕事に携わり続けて30年。今は工事監督者として現場をまとめています。大きな工事になると60人以上を引く張るリーダーを務めています。大きな私も若いころは会社の花見でとくくみ合いをしたことがあるほどのヤンチャ者でした。こうして現場を率いるリーダーに成長できたのは、過去の経験と先輩方の指導のおかげです。転機になったのは、平成21年の「大分製鐵所の第一高炉改修工事(O1R)」でした。大規模プロジェクトであるのに、お客さまから求められる工期がタイトで、どう考えても「できっこない、難しい工事だ」と躊躇。しかし、当時のプロジェクトリーダーや課長が「お前ら、やるぞ!」と立ち上がったんで

す。それで私たちも「ついていきます」と力を合わせるようになりました。その後は「あれだけ大きなプロジェクトを達成したんだから何だってできる」という自信がつかれました。背中を押され、全国の現場各地を訪れて気付いたこと



今もヤンチャ?と言われているようですが、そんなことはありませんよ(笑)

最初の転機は上司の勧めもあつて、30代前半から全国の現場を飛び回るようになったこと。二つの現場が終わると、上司から「次はここだ」と連絡がある。「出張旅費がない」と言えば「振り込んでやるから行ってこい」と背中を押してくれ、「資材が足りない」とお願いすればすぐに送ってくれました。それでいて、支店に帰ってくると「焼き肉に行くぞ」と労ってくださいさるんです。2〜3年はあ

### Q 気持ちがあくげそうなきはありましたか?

A 「O1R」のときは私も「無理だ」と思いました。しかし今振り返ってみると、やる前から「できない」という気持ちが目標達成への妨げになります。誠心誠意やってダメなきは謝るしかない。頑張ったことは必ず伝わります。

#### 2017年の目標

## 後輩を現場のリーダーに育てる!

今の若手を見ていると、自分が若いころを思い出します。当時は上司からの注意を素直に聞けないこともありましたが、いざ自分が上に立ってみると、言わざるを得ないことに気がきます。これからはリーダーになる人材を育てるのが目標です。

### 元上司から



八幡支店・整備課長 磯田 豊さん

釘宮さんとの付き合いは若いころと、私が大分支店・整備・工事課長時代のころ。O1Rは工期が厳しい中、全員に奮闘していただき、彼も勝気を活気に変えて頑張ってくれました。ある時、社外工事が増加し、釘宮さんが対応することに。彼に最初に伝えたことは、P・D・C・A。このサイクルを回して、お客さまに納得してもらい、複数の工事を完成させました。今後も、現場のリーダーとしての後継者育成に努め、さらなる成長を期待します。

# みんなが変われば会社も変わる 目標を達成するための秘訣とは？

目標を立てたのに、なぜかいつも達成できない……と悩んだことはありませんか。実は、目標の立て方、到達までの道のりに見直すべきポイントがあるのかもしれない。目標管理の方法について専門家に教えてもらいましょう。

**変わりたいのに変われない  
それは「不安」があるから**

人は、変わることに対して不安を抱えています。「今よりも、もっと悪い状態になるのではないか」「プライベートの時間や睡眠時間など、何か奪われるのではないか」と、今までのライフスタイルが脅かされるといふ恐怖があります。

しかも、変化には力が必要です。面倒だと感じると、やり慣れた方法や生活習慣を変えられません。「変わりたい」なら、まずは「目標を達成した後の自分はどんなっているか」をイメージしましょう。魅力的な未来であれば、おのずとやる気が湧いてきます。

## なぜ変わらない？

- 毎日繰り返している方法に慣れている
- 変わることに対して不安がある
- 努力しなければならないので面倒
- 目標を達成した姿が明確にイメージできない



## 変わるために まずコレをする！

- 今自分はどのレベルなのか、何が足りないのか現状を把握する
- どういう自分になりたいのか、目標を定める
- 目標を達成した後にどんな自分になっているのかイメージする



## 継続に必要なことは

- ゴールまでの道のりに段階を踏んだチェックポイントをつくる
- チェックポイントでは成功体験が感じられるように設定する
- 周囲に目標を宣言する
- 相談できる相手を持つ

「できなかったら焼肉をおごる！」など、マイナスの動機づけをするのも手

**まずは現状把握と目標設定  
解決すべき問題が見つかる**

「なりたいたい自分」をイメージした時に、何が足りていないのか、どんな勉強や努力が必要なのか。現状が分かっていると、問題や課題が見えます。目標が生まれません。まずは、自分を客観的に見つめてみましょう。

組織で目標を立てる時には、コミュニケーションが大事です。目標を立てても、現場の状況によつては不満が生まれます。「なぜ変革が必要なのか」「どう達成するか」は、上司と部下の間で共有しましょう。目標は全員にとつて魅力的であるべきです。

**段階を踏んだ確認項目と  
小さな成功体験を重ねる**

変化することは苦しいものです。苦しいだけだと、努力は持続しません。そこで、目標を達成するまでの過程に段階を踏んだ目標「マイルストーン」を設定しましょう。二ひとつクリアしていけば、目標に到達できます。小さな成功体験「クイックヒット」を重ねることも重要です。「やった」「できた」という成果は、喜びや、さらなるやる気につながります。

モチベーションを維持するには、いつでも相談できるメンター（師匠）を見つけてください。個人の目標なら、周囲に宣言するのも良いですよ。

ビジネスリファイン  
人材開発事業部

秋満直人先生

### PROFILE

九州大学法学部政治学科を卒業し、地元百貨店に就職。その後、慶応義塾大学大学院経営管理研究科修士課程に入学し経営学修士(MBA)取得。現在は独立し、業務プロセスにおける改善・問題解決・生産性向上や、マーケティング戦略・人的資源戦略などに関する研修・セミナーの講師として活躍している。



## [ まとめ ]

目標を持って変わると、今起こっている問題は解決します。変わることでのメリットの大きさを、まずは把握してください。目標を管理できるようになれば、自分で仕事やプライベートをコントロールできます。変化を恐れずチャレンジして、より良い未来にしましょう。

# 2017年の濱田重工は 「規律ある風通しの良い職場」へ生まれ変わります

## CHANGE 3

**変化を恐れず  
果敢に挑戦し続ける**

## CHANGE 2

**地道な安全活動で  
休業災害ゼロへ**

## CHANGE 1

**絶対に不祥事を  
起こさない**

私たちが、それぞれの職務で変わるためには、社長の思いを知ることが大切です。  
2017年の社の課題を知り、個々人の目標を掲げて前進しましょう。

### 社長からの年頭メッセージ

**災害や不祥事ゼロへ  
全員が自覚を持った行動を**

昨年4月の熊本地震により、シリコンエー事業部熊本工場と社員のみならず、会社は非常に大きな災害ダメージを受けました。まずは、災害や不祥事のない平穏な一年となることを切に願っています。

自然災害は、私たちが予知することはできません。しかし、労働災害は危険予知をはじめ、安全教育・意識向上・リスクアセスメント活動や設備対策をすることで、発生リスクを軽減することが可能です。例年通り、休業災害ゼロを目標とし、必ず達成しましょう。

昨年は残念ながら、濱田重工社員・社会人としての規範を汚す事例が発生し、お客さまの信頼を損ないました。今年以降、このようなことは決して起こさないことを改めて全員で誓いたいと思います。

**期待値や要求値が高いのは  
課題が見えているから**

社長就任当時に比べると、当社の良い面や改善すべき面が明確に

なってきました。変革の思いが強くなるにつれて、良い面には期待値が高くなり、改善すべき面には要求値が高くなってしまいます。取り組むべき課題も多岐にわたる中、皆さんには、口うるさくなつたと思われたかもしれません。

当社は伝統的に「誠心」を込めてご依頼に応えることで、お客さまとの信頼を積み重ねてきたと言つても過言ではありません。全員がもう一度、「誠心」とは何なのかを考えながら、今年二年の仕事や生活を充実したものにしないう。そして、規律ある風通しの良い職場、会社づくりを進めていきましょう。

**責任感や義務感、  
精神力で成し遂げよう**

当社はまだ、変革の途中にあります。昨年のはまゆう10月号特集「自主自律の精神で戦う集団へ！」でもお話ししたように、経営陣はもちろん、取り巻く環境の変化を感じ取って自主自

代表取締役社長 松本 豊

律をもつて仕事を進めてくれている皆さんに期待しています。

仕事に限らず、何事にも結果を出すためには、熱い思いが必要です。同時に責任感や良い意味での義務感、タフな精神力も欠かすことはできません。

皆さん一人ひとりが、今年もさまざまな目標にチャレンジされることと思います。それは、人を驚かせるようなものから、自分の心に小さく誓ったものまでいろいろあるでしょう。これまで培ってきた会社の歴史を守り、個人の資質を生かすためにも変化が必要です。ぜひ、前向きに頑張ってみましょう。



**CHANGE** 社長の2017年  
変わる宣言

子どもたちも巣立ち、二人暮らしとなったので、奥さん孝行をする。

# 見つけた! Kirari 輝く人

VOL.20

## イマドキでもこだわる性格 適応力抜群の最年少

君津支店・製鋼課 吉澤潤騎さん (24歳)



## プロフィール

平成23年4月に入社。北海道函館市出身。製鋼課シュート工場では最年少で、1製鋼のクレーン操作・操作室を担当している。オープンな性格で、年齢に関係なく人と仲良くなるのが早い。改善提案にも積極的な姿勢で取り組むなど、今後の活躍が期待されている。

### ON 「静かに・速く」で効率よく作業

クレーンでシュートバッグに鉄片を入れる作業を担当しています。作業をする際、心がけていることは「静かに・速く」です。鉄片の形状が一つひとつ異なるので、最初は詰まらせるなど、時間がかかっていました。作業手順書はありますが、一番の要は感覚。分からないことは、積極的に先輩に聞くようにしています。今では感覚をつかみ、スムーズに作業ができるようになりました。また、仕事に慣れるにつれて、先のことまで考えながら作業をするようにもなりましたね。



オペレーター室で「よし!」と安全確認

### ON 目指した業界は間違っていた…?!

もともと就きたかったのは、「製造業」ではなく「製作所」。高校のときの進路相談で、担任の先生に間違えて伝えてしまいました。しかし、先生が用意してくれた資料を見てみると、製造業にも興味が湧きました。今では、仕事のストレスもほとんどないですし、自分に合っていたのかな、と思います。

現場では、一番年齢が近い先輩でも自分より4歳年上。最初は緊張しましたが、現場の雰囲気があるので、ためらわずに働いています。



ミーティングで先輩社員と仕事の流れを確認する吉澤さん(真ん中)

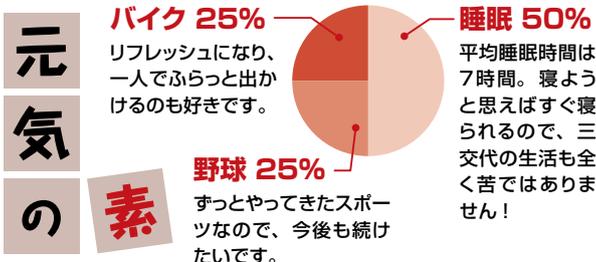
### OFF 野球と睡眠が生きがい

小学1年生から高校3年生まで、ずっと野球部でした。今も会社の軟式野球部に所属していて、ポジションはセカンドです。好きな漫画は「ダイヤのエース」。甲子園出場を目指す主人公の姿が描かれていて、面白いです。

休日は、睡眠に充てることも多いです。寝ることが大好きで、騒がしくなければ、どこでも寝られます。甲番の時は、常屋の同僚とご飯を食べに行くことも。北海道出身なので、やっぱりみそラーメンが好きです。



吉澤さん(1列目左から2番目)が所属している軟式野球部の皆さん



### OFF Ninja250が自慢!

興味を持ったものには、とことんハマります。バイクが好きで、愛車はNinja250です。同僚や先輩とのツーリングも、楽しみのひとつ。

好きなアーティストはONE OK ROCK。カッコいいので、ONE OK ROCKの曲は全般的に好きです。



先輩から誘ってもらい、ツーリングを楽しみます

◆次号は八幡支店・製鋼課のkirari輝く人をご紹介します。